



No.186

# 心臓財団 季報

● 財団法人日本心臓財団 ●

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル835区-A

○ Tel 03-3201-0810 ○ Fax 03-3213-3920 ○ e-mail:info@jhf.or.jp ○ http://www.jhf.or.jp/

February 10, 2007

## 第20回日本心臓財団・バイエル薬品 海外留学助成対象研究者決定

日本心臓財団では日本循環器学会の後援のもとにバイエル薬品株式会社の協力を得て、循環器疾患の研究に携わる35歳未満の研究者が海外の研究機関に留学し、研究を行うための助成事業を実施しており、20回目を迎えました。

今回は全国より27名の応募申請があり、1月31日に当財団会議室で選考委員会が開かれ、下記の10名が選考されました。

贈呈式は来る3月17日、神戸で開催される第71回

日本循環器学会総会・学術集会（会長：横山光宏神戸大学大学院医学系研究科教授）時に行われます。

助成金はそれぞれ300万円です。

選考委員（五十音順・敬称略）

委員長	上松瀬勝男	日本大学客員教授
委員	北島 顕	昭和病院理事長
	白土 邦男	東北大学名誉教授
	平岡 昌和	厚生労働省労働保険審査会委員
	山口 徹	虎の門病院院長

## 助成対象研究者

(五十音順・敬称略)

番号	氏名	所属	研究課題	留学先
1	赤崎 雄一 (32歳)	鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 循環器・呼吸器・代謝内科学 研究員	血管新生における シグナルの解明と治療への応用	ボストン大学 ウイテカー心臓血管研究所 (米国)
2	梅村 隆史 (34歳)	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 心臓血管生理医学大学院生	血管内皮前駆細胞による 血管恒常性維持および 動脈硬化進展予防のメカニズムの解明	ボン大学 (ドイツ)
3	後藤 純 (28歳)	東京大学医科学研究所 日本学術振興会 特別研究員	血管形成・分配機構および心筋症の発症機構に 関連する細胞内情報伝達機構の解明	ハーバード大学 ブリガム・アンド・ウィメンズ病院 (米国)
4	境 倫宏 (34歳)	横浜市立大学 医学部麻酔科学 客員研究員	細胞内ストレスシグナルの観点からみた 心筋虚血再灌流傷害の分子機序の解明	ハーバード大学 マサチューセッツ総合病院 麻酔科シグナル伝達研究室 (米国)
5	辻田 賢一 (33歳)	熊本大学大学院 医学薬学研究部 循環器病態学 大学院生	冠動脈疾患等の 心血管病治療法開発における 研究者主導型大規模臨床試験の 実践的経験	コロンビア大学医療センター 心血管研究財団 (米国)
6	土井 宏 (32歳)	群馬大学大学院 医学系研究科臓器病態内科学 医員	冠動脈血管内エコーを用いた 分子標的イメージング法の 開発と臨床応用	コロンビア大学医療センター 心血管研究財団 (米国)
7	秦 広樹 (34歳)	大阪大学大学院 医学系研究科心臓血管外科 医員	高機能化重層バイオ心筋移植による 革新的再生医療法の開発	ハノーファー医科大学 (ドイツ)
8	福田 大受 (33歳)	東京大学大学院 医学系研究科循環器内科 客員研究員	Notchシグナリングと血管の炎症	ハーバード大学 ブリガム・アンド・ウィメンズ病院 循環器科血管生物学研究センター (米国)
9	元山 宏華 (34歳)	大阪市立大学 医学部代謝内分泌病態内科 後期臨床研究医	動脈硬化進展における 膜タンパク切断酵素ADAMおよび MMP分子制御機構の解明	ワシントン大学 医学部病理学研究室 (米国)
10	矢部 麻里子 (34歳)	慶應義塾大学 医学研究科 大学院生	フォンビルブランド因子を標的とした 動脈血栓症治療の基礎的研究	スクリプス研究所 (米国)

## 第71回 日本循環器学会総会・学術集会「市民公開講座」

## 生活習慣病と心血管病 ～いかにして心臓発作と脳卒中を予防するか～

- 日 時：2007年3月18日(日)  
14:00～16:00(開場 13:00)
- 会 場：神戸国際会館 こくさいホール  
神戸市中央区御幸通8丁目1番6号  
TEL：078-231-8162
- 定 員：1,000名様(参加費無料)

## ●プログラム：

講演1 「世界調査でわかった心血管病を予防する食のパワー」

座 長：石川 雄一先生  
(神戸大学医学部保健学科教授)

演 者：家森 幸男先生  
(武庫川女子大学国際健康開発研究所所長)

講演2 「メタボリックシンドローム  
～内臓脂肪を減らして心血管病を予防する～」

座 長：岩崎 忠昭先生(兵庫医科大学篠山病院院長)

演 者：松澤 佑次先生(財団法人住友病院院長)

## ●お申し込み方法

参加ご希望の方は(1)郵便番号、(2)住所、(3)電話番号、(4)氏名(ふりがな)、(5)年齢、(6)職業をご記入の上、官製ハガキ、FAX、またはE-Mailにて右記宛にお申し込み下さい。申し込みの際は、楷書でお書き下さい。

申込締切は3月1日(木曜日)当日消印有効

- ハガキでのお申込みは 下記「お問合せ先」住所まで。
- FAXでのお申込みは 06-6231-6706
- E-Mailでのお申込みは event@kk-kyowa.co.jp

◇複数参加の場合は参加者全員の(1)～(6)をご記入ください。

◇ご質問のある方は、お申し込みの際にお尋ねしたい先生のお名前、質問内容を明記して下さい。

◇応募者多数の場合は、抽選を行いますのでご了承下さい。当選者発表は招待状の発送をもってかえさせて頂きます。尚、「ご招待状」1枚につき1名様限り有効です。(3月上旬発送予定)

【個人情報の取り扱いについて】ご記入いただきました個人情報は、本市民公開講座のご出席者の確認の際に主催関係者のみで使用し、その他の第三者に提供することはありませんのでご了承下さい。

## お問合せ先

〒541-0045 大阪市中央区道修町2-2-6 後藤ビル  
(株)協企画コンベンション事業局内  
「第71回 日本循環器学会市民公開講座」事務局S係  
TEL.06-6231-5774(直)(土・日・祝日を除く9:00～18:00)

- 主 催：第71回日本循環器学会総会・学術集会、日本心臓財団、日本学術会議循環器学研究連絡委員会、朝日新聞社
- 後 援：兵庫県、神戸市、日本医師会、兵庫県医師会
- 協 賛：三共株式会社

## 日本循環器学会関連 市民公開講座(同時開催)

## 第5回 心肺蘇生法 市民公開講座

「あなたの勇気が命を救う」

- 日 時：2007年3月17日(土) 13:30～16:00
- 会 場：神戸国際展示場2号館3F 3A会議室
- 募集定員：150名
- 司 会：横山 広行先生(国立循環器病センター心臓血管内科)

## プログラム：

- 1)特別公演「新しい心肺蘇生法：AEDは『命の教育』」  
河村 剛史 先生(河村循環器病クリニック院長)
- 2)心肺蘇生法実習  
「胸骨圧迫とAEDによる簡単な心肺蘇生法の実際」
- 3)まとめ  
野々木 宏先生(国立循環器病センター心臓血管内科)

## 第5回 禁煙推進 市民公開講座

「きれいな空気を吸って、若々しく美しくおいしく、健康に」

- 日 時：2007年3月17日(土) 15:00～17:00
- 会 場：神戸ポートピアホテル本館B1F 偕楽
- 募集定員：250名
- 座 長：鄭 忠和先生(鹿児島大学循環・呼吸・代謝病態学)

## プログラム：

- 1)喫煙による血管の老化と心臓被害  
朔 啓二郎先生(福岡大学第2内科)
- 2)肌の健康ー喫煙はしわの原因？  
森田 明理先生(名古屋市立大学加齢・環境皮膚科学)
- 3)知って得する禁煙治療  
飯田 真美先生(岐阜女子大学生活科学研究科)
- 4)香りと味を楽しむ～コーヒーソムリエの禁煙  
山田 英二氏(ワールド・バリスタ・チャンピオンシップ国際審査員)

## 申し込み方法

いずれも参加費無料。住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上、下記までハガキ、FAX、メールにて3月2日必着でお申し込み下さい。事前に招待状をお送り致します。

【お申込み先】〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-13 株式会社コングレ大阪本社内  
心肺蘇生法にお申し込みの場合は「日本循環器学会SS係」宛／禁煙推進にお申し込みの場合は「日本循環器学会KS係」宛  
FAX：06-6229-2556(お問い合わせのみ)／TEL：06-6229-2575) E-Mail：simin-junkan71@congre.co.jp

## 第21回 日本医学会総会 市民公開講座

### 生活習慣病予防・市民公開講座(入場無料)

#### 「高血圧、糖尿病を中心とした メタボリックシンドロームの予防」

- 日 時：2007年4月1日(日) 14:00～18:00
- 会 場：シアターブラバ(大阪ビジネスパーク内)
- プログラム：

#### 講演1

#### 「高血圧の予防と治療のための日常生活の工夫」(仮題)

河野 雄平先生

(国立循環器病センター高血圧腎臓内科部長)

#### 講演2

#### 「糖尿病を中心にした日常生活の工夫」(仮題)

南條 輝志男先生

(和歌山県立医科大学理事長)

#### パネルディスカッション

- 主 催：日本心臓財団、  
第27回日本医学会総会企画展示委員会
- 協 賛：テルモ株式会社

\* 事前申込み要。申込み方法は近日中に心臓財団ホームページにて告知。

### チャリティ市民公開講座(入場無料)

#### 「こころと体の健康上手」

- 日 時：2007年4月3日(火) 11:30～13:30  
(開場 11:00)
- 会 場：シアターブラバ(大阪ビジネスパーク内)
- プログラム：

講 演：日野原重明

(聖路加国際病院理事)

演 奏：障害児(者)音楽演奏

(コスモス ミュージックベル)

- 主 催：第27回日本医学会総会企画展示委員会、  
パイロット日本
- 後 援：日本心臓財団、  
認定NPO法人パイロット日本基金
- 協 賛：株式会社資生堂、  
ファイザー株式会社

\* 事前申込み不要。直接、会場にお越し下さい。

## 浦和レッズ・サポーターからの寄附

昨年末、多数の浦和レッズ・サポーターの皆さまから、突然たくさんの寄附が当財団にありました。驚いて事務局が調査してみると、あるサポーターの提案により、浦和レッズのFWワシントン選手が心臓病を克服して活躍している選手であることから、ゴールをあげるたびに貯金して、総額を心臓病の啓発活動・研究助成をしている当財団に寄附しようという企画が、シーズン当初にインターネット上で呼びかけられていたことがわかりました。そして、シーズン終了後に、企画に賛同した多くのサポーターから寄附が寄せられたのです。

このような無記名の一般多数からの寄附は初めてのことでしたので、財団事務局でも戸惑ったのですが、何とか寄附をしていただいたサポーターの皆さまに感謝

の気持ちを伝えたく、財団ホームページのトップにお礼の言葉を掲げました。また、お礼はワシントン選手に、というサポーターからの声に応え、ワシントン選手に感謝状を贈りました。

インターネット上でも浦和サポーター関連のページで話題になり、新聞記事にもなりましたので、お気づきになった方もいらっしゃるかもしれません。

何より嬉しかったことは、このような企画をきっかけに、多くの若い人たちが当財団に興味を持ち、活動内容を知っていただくことで、心臓病の予防に対する知識を得たのではないかということです。

2月1日現在、142名の方より、総額1,420,906円の寄附をいただきました。貴重な寄附金を有意義に活用させていただきたいと思っております。

# ご支援ありがとうございます

## 当財団の賛助会にご協力いただいている企業・団体一覧

心臓病、脳卒中など循環器疾患の予防制圧をめざす日本心臓財団の事業の維持と発展にご協力下さるため賛助会にご加入いただき、ご支援を賜っております企業・団体は下記のとおりです。 (今年度分：五十音順)

(株)アクセル	(株)ゲッツブラザーズ	大鵬薬品工業(株)	(社)日本医師会	ブルーミング中西(株)
旭化成ファーマ(株)	興和創薬(株)	武田薬品工業(株)	日本ガイダント(株)	ポストン・サイエンティフィックジャパン(株)
アステラス製薬(株)	サノフィ・アベンティス(株)	田辺製薬(株)	日本軽金属(株)	丸善(株)
アストラゼネカ(株)	三共(株)	中央建物(株)	日本ケミファ(株)	(株)三井住友銀行
エーザイ(株)	産経新聞社	中外製薬(株)	日本光電工業(株)	三井物産(株)
エドワーズライフサイエンス(株)	(株)JTB 法人東京	中部電力(株)	日本心臓ベースメーカー友の会	三菱ウェルファーマ(株)
大塚製薬(株)	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	帝人ファーマ(株)	日本新薬(株)	三菱地所(株)
オムロンヘルスケア(株)	塩野義製薬(株)	テルモ(株)	日本製紙(株)	三菱マテリアル(株)
花王(株)	(株)スズケン	トーアエイコー(株)	日本ペーリンガーインゲルハイム(株)	三菱UFJ信託銀行(株)
関西電力(株)	(株)世界貿易センタービルディング	東京海上日動火災保険(株)	日本メドトロニック(株)	明治製菓(株)
救心製薬(株)	ゼリア新薬工業(株)	東京電力(株)	ノバルティスファーマ(株)	持田製薬(株)
杏林製薬(株)	第一製薬(株)	東芝メディカルシステムズ(株)	バイエル薬品(株)	ユフ精器(株)
(株)協和企画	大正製薬(株)	(株)東横イン	万有製薬(株)	
協和醗酵工業(株)	大日本住友製薬(株)	鳥居薬品(株)	ファイザー(株)	
麒麟麦酒(株)	太平洋セメント(株)	(株)日清製粉グループ本社	フクダ電子(株)	

## 当財団をご支援くださる方

本年度もご支援をいただいた方のご芳名を掲載します。

(敬称略：2006年11月1日～2007年1月31日)

相澤 忠範 石橋 俊 上畑 鉄之丞 河北 成一  
住吉 昭信 橋本 勉 他 匿名1名

## 当財団へのご寄付

次の方からご寄付を頂戴しました。ここにご芳名を記して感謝の意を表します。(2006年11月～2007年1月)

小島 浩様	東京都北区	10,000円
田中 政明様	茨城県水戸市	10,000円
田中 照吾様	茨城県笠間市	20,000円
ニシカワヒデキ様		10,000円
小松 晴茂様	高知県高知市	10,000円
加藤 正明様	愛知県名古屋	60,000円
小堀 一様	神奈川県横須賀市	21,000円
齋藤 孝夫様		10,000円
匿名		50,000円
佐川 祐子様	東京都杉並区	10,000円
建部 孝一様	栃木県宇都宮市	30,000円
岩井 泰男様	茨城県水戸市	10,000円
鈴木 啓太様	静岡県静岡市	200,000円
岡山クリック募金	愛知県岩倉市	5,002円
伊藤 英子様		
佐藤 皓様	神奈川県川崎市	10,000円
匿名		60,000円
木内 克己様	茨城県水戸市	30,000円
中川おかり様		1,000円
匿名		10,000円
「ワシントンがゴールを決めるたびに日本心臓財団に寄付をする企画」の賛同者		1,420,906円

## 心臓財団からのお願い

### ～ご寄付ならびに賛助会ご加入～

当財団が循環器疾患の予防・制圧事業を展開するうえで、その多くは寄付金ならびに賛助会費により支えられております。あなたのまわりの方にもぜひ呼びかけてください。

ご寄付はいくらでも受けさせていただいております。当財団は「特定公益増進法人」として認可を受けておりますので、税制上の優遇措置が講じられております。

賛助会は日本心臓財団の目的に賛同し、その働きを支援する方々、法人によって構成されています。賛助会費は、個人の場合、年額1万円、法人の場合は5万円で何口でも差し支えありません。

ご支援いただける場合は、下記の口座をご利用ください。

郵便振替口座 00140-3-173597

宛て先 財団法人日本心臓財団



●お近くにお越しの節はお立ち寄り下さい。●

当財団は地球環境保護を重要と考え、この季報には再生紙を使用しております。